



令和7年度 第7号 (令和7年10月6日発行)

チーム吾立中だより

「ワクワク登校・満足下校」

墨田区立吾孺立花中学校

〒131-0043

東京都墨田区立花5-48-2

Tel 3616-2271

「負けることは成長への大切な経験」

校長 河野 敏也

皆さん、おはようございます。今日は、カーリングのロコ・ソラーレで活躍している吉田知那美選手の話を通して「負けることの意味」についてお話しをします。吉田選手は北海道北見市の「ロコ・ソラーレ」というチームで、仲間とともにオリンピックを目指して、努力を重ねて



きました。彼女達は過去に、平昌オリンピックで銅メダル、北京オリンピックで銀メダルを獲得し、日本中に感動を届けてくれました。しかし、先月9月に行われた日本代表決定戦で「フォルティウス」に敗れ、3大会連続のオリンピック出場は叶いませんでした。その敗戦後、吉田選手はこう語りました。「4年間もの時間を仲間と一緒に五輪を目指して過ごせたことが、何よりも間違いなく人生の財産です。」そして勝利した相手・フォルティウスの吉村紗也香選手に対して、「強い選手は、勝ち続ける選手でなく、負けたところから、はいつくばって上がってくる選手。吉村選手はまさにそういう選手だと思う。」さらに、「もし自分達が4年前の吉村選手達の立場だったら、同じようにオリンピックを目指していたかどうかは、正直分からない。」この言葉は、吉村選手が過去4度の日本代表決定戦での敗戦を乗り越えて、母となってもなお、カーリング競技と向き合いながら心身ともに鍛え、オリンピック出場の夢を掴もうとする覚悟と努力に対する深い敬意の表れであると思います。

皆さん、負けることは本当に悔しいです。でも、吉田選手が言った「仲間と高め合えた人生の財産」「強い選手は、負けたところからはいつくばって上がってくる選手」の言葉に重みがあると思いませんか。負けたときや失敗したときこそ、人は本当の強さを試されます。悔しい気持ちや、あきらめてしまう気持ちに流されてしまうか。それとも、仲間と精一杯力をだしきったとても貴重な経験と捉えて、また心身ともに鍛えていこうとするか。ぜひ、チーム吾立中生には「負けることは成長への貴重な経験」と前向きに捉え、主体性・自律性を発揮して、それぞれの成長へ繋げていってほしいと思います。



9月1日(月)に、地域防災訓練の一環で自衛隊から高橋様、宮田様をお招きして防災教育を実施しました。



9月20日(土)は 学校説明会でした。生徒会役員が学校紹介を堂々と発表することができました。



9月29日(月)には生徒会役員選挙が行われました。どの候補者も学校をより良くするための方策を熱く語ることができて見事でした。

【生徒タブレット利用ルール】 ①私は勉強のためだけに使います。 ②私は健康に気を付けて、時間を守って使います。③私は人がいやがることや、悲しむ使い方をしません。

【10月行事予定】

1 水	都民の日 職場体験(2年)	17 金	
2 木	職場体験(2年)	18 土	連合学芸会
3 金	職場体験(2年) 第2回英語検定1次	19 日	中学生海外派遣報告会
4 土		20 月	生徒会朝礼 交通安全教室
5 日		21 火	
6 月	全校朝礼・安全指導 東京未来大学特別授業(2年 6H)	22 水	文化祭りハーサル(15:00~)
7 火	専門委員会	23 木	連合音楽会
8 水		24 金	
9 木	東京未来大学特別授業(2年 6H)	25 土	文化祭
10 金	前期終業式	26 日	
11 土		27 月	振替休業日
12 日		28 火	
13 月	スポーツの日	29 水	
14 火	後期始業式 文化祭準備始	30 木	三者面談(3年)
15 水	専門委員会	31 金	三者面談(3年)
16 木	避難訓練(15:30~)		